

「マイ・タイムライン」作って地域の防災力向上を 11月20日に呉キャンパスで、1年生対象の授業

広島国際大学（学長：焼廣益秀）は、健康・医療・福祉分野を志す学生が共通して身に付けるべき科目群を独自に定めたスタンダード科目の一つ「防災・危機管理学」で、7月に発生した西日本豪雨の経験を踏まえて学生一人ひとりが作成した「マイ・タイムライン」（※）を学生間で共有し、グループディスカッションの形式で検討する授業を実施します。

本科目は2016年度より、各学科の1年生を対象に開講。「東日本大震災」などの事例に基づき、防災や危機管理のあり方について理解を深めてきました。しかし今年度、豪雨災害が身近に発生したことで、より踏み込んだ教育内容を検討。「タイムライン」の基礎知識や災害発生のメカニズム、医療現場での取り組み事例などを学び、学生個人が「マイ・タイムライン」を作成します。全8回のうち最終回のディスカッションでは、各々が持ち寄った「タイムライン」を複数人のグループで検討、より良いタイムラインの作成を目指すことで、幅広い視野を養います。同授業で「マイ・タイムライン」に取り組むのは初めてです。

つきましては、概要をお知らせしますので、取材で取り上げていただきたくよろしくお願ひします。

※マイ・タイムライン

『いつ』『誰が』『何をするか』に着目して防災行動を時系列で整理したタイムライン（事前防災行動計画）の家庭版

.....【概要】.....

1. 実施日時：2018年11月20日（火）13：00～14：30
2. 場 所：広島国際大学呉キャンパス（呉市広古新開5-1-1）
1号館7階メディアホール、2号館7階2701・2702教室
3. 対象学生：看護学部1年生134人、医療経営学部1年生104人
4. 担当教員：村上智章准教授【心理科学部（現 心理学部）】
・・・研究テーマに「危機管理」論。導入と総括を主に担当。
井山慶信講師【医療経営学部】
・・・防災士、赤十字救急法指導員の資格を保有。災害発生のメカニズムや医療現場での取り組み事例などを解説。
鶴田一郎准教授【心理科学部（現 心理学部）】
・・・心理学の専門家として防災心理学について解説。

■取材のお申し込みおよび内容に関するお問い合わせ先

学校法人常翔学園 広報室（坂井） TEL：0823-27-3102 携帯：090-3038-9927